

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第3区分

【発行日】平成17年10月20日(2005.10.20)

【公開番号】特開2000-13625(P2000-13625A)

【公開日】平成12年1月14日(2000.1.14)

【出願番号】特願平10-177135

【国際特許分類第7版】

H 04 N 1/60

G 06 T 5/00

H 04 N 1/46

【F I】

H 04 N 1/40 D

G 06 F 15/68 3 1 0 A

H 04 N 1/46 Z

【手続補正書】

【提出日】平成17年6月15日(2005.6.15)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

原画像の明るさに関するヒストグラムを作成し、

前記明るさに関するヒストグラムから、明るさを示す成分に対する補正条件を設定し、

前記明るさを示す成分に対する補正条件に応じて、色みを示す成分に対する補正条件を設定し、

前記明るさを示す成分に対する補正条件および前記色みを示す成分に対する補正条件に基づき、3次元色空間における前記原画像の画素値をシフトすることで前記原画像を補正することを特徴とする画像処理方法。

【請求項2】

さらに、前記明るさに関するヒストグラムに基づきハイライト、シャドーポイントを求め、

前記求められたハイライト、シャドーポイントに基づき色かぶり補正を行うことを特徴とする請求項1記載の画像処理方法。

【請求項3】

前記補正された画像データに対して出力デバイスに応じた色補正を行い、

前記色補正された画像データに基づき画像出力をを行うことを特徴とする請求項1記載の画像処理方法。

【請求項4】

原画像のハイライトポイントおよびシャドーポイントに基づき画像補正処理を行う画像処理方法であって、

原画像の色相に関するヒストグラムを作成し、

前記作成された色相に関するヒストグラムの形状に基づき、前記原画像に対して画像補正処理を行うか否かを判定し、

前記判定結果に応じて前記画像処理補正処理を制御することを特徴とする画像処理方法。

【請求項5】

前記色相に関するヒストグラムの分散を求め、該分散により前記画像補正処理を行うか否かを判定することを特徴とする請求項4記載の画像処理方法。

【請求項6】

前記原画像を示す描画命令を入力し、

前記描画命令を解析し、前記原画像がイメージであるか否かを判定することを特徴とする請求項4記載の画像処理方法。

【請求項7】

原画像の明るさに関するヒストグラムを作成する作成手段と、

前記明るさに関するヒストグラムから、明るさを示す成分に対する補正条件を設定する第1の設定手段と、

前記明るさを示す成分に対する補正条件に応じて、色みを示す成分に対する補正条件を設定する第2の設定手段と、

前記明るさを示す成分に対する補正条件および前記色みを示す成分に対する補正条件に基づき、3次元色空間における前記原画像の画素値をシフトすることで前記原画像を補正する画像補正処理手段とを有することを特徴とする画像処理装置。

【請求項8】

原画像のハイライトポイントおよびシャドーポイントに基づき画像補正処理を行う画像補正処理手段と、

原画像の色相に関するヒストグラムを作成する作成手段と、

前記作成された色相に関するヒストグラムの形状に基づき、前記原画像に対して画像補正処理を行うか否かを判定する判定手段と、

前記判定結果に応じて前記画像処理補正処理を制御する制御手段とを有することを特徴とする画像処理装置。

【請求項9】

コンピュータで読み取り可能にプログラムを記録する記録媒体であって、

原画像の明るさに関するヒストグラムを作成し、

前記明るさに関するヒストグラムから、明るさを示す成分に対する補正条件を設定し、前記明るさを示す成分に対する補正条件に応じて、色みを示す成分に対する補正条件を設定し、

前記明るさを示す成分に対する補正条件および前記色みを示す成分に対する補正条件に基づき、3次元色空間における前記原画像の画素値をシフトすることで前記原画像を補正するプログラムを記録することを特徴とする記録媒体。

【請求項10】

コンピュータで読み取り可能にプログラムを記録する記録媒体であって、

原画像の色相に関するヒストグラムを作成し、

前記作成された色相に関するヒストグラムの形状に基づき、前記原画像に対して画像補正処理を行うか否かを判定し、

前記判定結果に応じて、原画像のハイライトポイントおよびシャドーポイントに基づく画像処理補正処理を制御するプログラムを記録することを特徴とする記録媒体。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0009

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0009】

【課題を解決するための手段】

本願第1の発明は、原画像の明るさに関するヒストグラムを作成し、前記明るさに関するヒストグラムから、明るさを示す成分に対する補正条件を設定し、前記明るさを示す成分に対する補正条件に応じて、色みを示す成分に対する補正条件を設定し、前記明るさを示す成分に対する補正条件および前記色みを示す成分に対する補正条件に基づき、3次元

色空間における前記原画像の画素値をシフトすることで前記原画像を補正することを特徴とする画像処理方法。